

平成29年度 紀の国森づくり基金活用事業に係る採択事業一覧

応募団体	事業名	内 容
西浜中学校同窓会 (浜友会)	紀州の森を学び、間伐と木工の体験活動	森林の役割や大切さを学習し、間伐材の利活用を体験する。(森林学習、間伐体験、間伐材を活用した木工体験) 参加者: 32人
球星クラブ	森林や自然とふれあい体験・学習する会	森林の大切さや役割、活用法を体験学習する。(間伐体験、樹木観察、木工体験等) 参加者: 100人
須佐しいやま倶楽部	しいやま・竹林整備地域活性化事業	地域住民による整備(竹林整備、間伐、植樹)を行い、地域住民が楽しめる里山を再生する。 参加者: 120人
里山を愛する会	拡大する里山の放置竹林から森をまもり、森をつくる事業	里山に放置された真竹林の伐採整備、里山についての学習会を実施する。 参加者: 70人
紀美野まきわりクラブ	紀美野ふれあいの森づくり事業	地域の里山において、間伐体験や間伐材を利用した木工体験、燃料づくり体験等の森林体験学習を行う。(燃料づくり・燻炭づくり・植林・間伐・チップづくり・木工体験等) 参加者: 240人
人間科学科森林体験隊	発見!『木の国』	林業等について学習し、自然保護や森林資源の有効活用など環境問題にも触れ、知識の幅を広げる。(間伐体験、木工体験等) 参加者: 44人
橋本ひだまり倶楽部	子供力・甦る森づくり	橋本市「郷土の森」にて、小学生を対象に森林環境学習を実施。(森林保全活動、木工体験教室、椎茸作り等) 参加者: 500人
(一財) 有田川町ふるさと開発公社	「森林体験セミナー」in しみず	森林の重要性を学習してもらうため、森林学習、間伐体験学習、間伐材を活用した木工教室等を行う。 参加者: 90人
南塩屋区	観音山ふれあいの森整備事業	地域住民が森と触れ合える場所を創出し、子ども達に森の大切さや自然学習の場を提供する。(植樹活動、間伐材を利用したベンチ作成等) 参加者: 140人
特定非営利活動法人 南紀こどもステーション	年間自然体験プログラム 熊楠塾チャレンジ	森林の重要性や役割について学ぶことにより、森林を育てたいという心を育む。(森林学習、自然観察会、木工体験等) 参加者: 125人
熊野森林学習推進協会	世界遺産熊野の森 ing 事業	「5感で感じる熊野体験」をテーマに、新宮市熊野川町内で林業体験学習や森林保全活動を実施する。 参加者: 60人
紀南木材新緑會	紀の国森林・林業に感謝し親しむ出張木工教室と親子木工教室	森の大切さや林業について知ってもらうため、新宮市内の小学校や親子を対象に、森林学習と木工教室を実施する。 参加者: 377人
太地町漁業協同組合	山を活かして、育てる太地の海	次世代の子供達を対象に、森と海の関わりや森の大切さを学習してもらい、その重要性の理解を深める。(森林・樹木学習、木工体験等) 参加者: 21人